

エアコン整備時の注意事項

スズキ株式会社

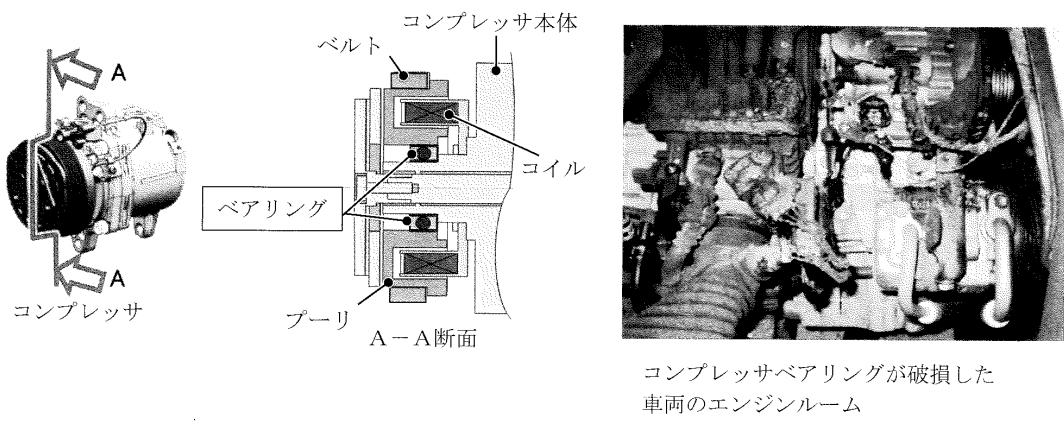
エアコンコンプレッサ(以下コンプレッサ)新品交換時、エアコン冷媒ガス充填時及び、エアコンベルト交換及び調整時において、まれに不具合事象が発生する場合があります。上記作業を行う際の注意事項について、以下にお知らせします。

1. 対象機種

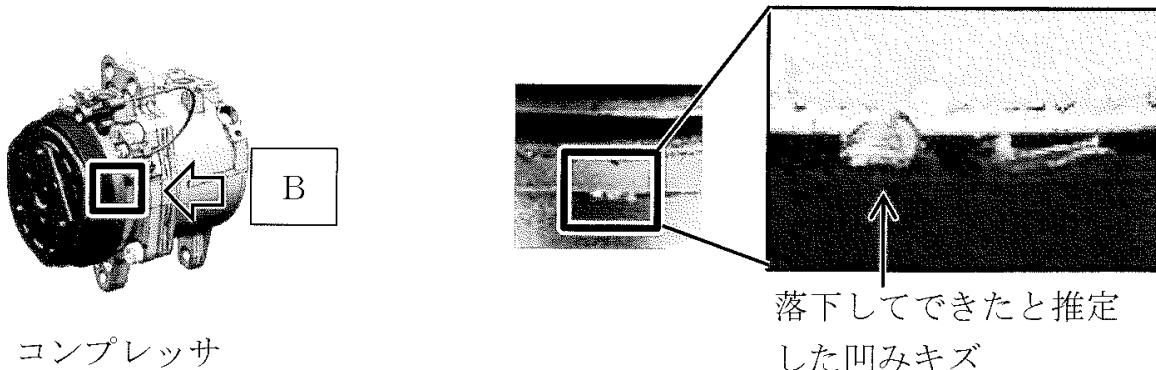
全機種

2. 症状

下記①～③の一つでも該当した場合、コンプレッサのベアリングが破損し、プーリの回転不良となり、コンプレッサが過熱して、最悪の場合、コンプレッサが焼損する場合があります。



①コンプレッサ新品交換時（コンプレッサ生産工場から車両への組付けまでの間）に、コンプレッサのプーリに損傷がある、又はプーリを損傷させる。



②エアコン冷媒ガス充填時、エアコンシステム内の冷媒量の充填が規定量を超える。

③エアコンベルト交換及び調整時、エアコンベルトの張力が基準値を超える。

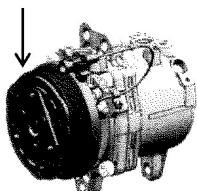
3. 注意事項

(1) コンプレッサ新品組付時

コンプレッサ新品を組み付ける際に下記①～⑤の一つでも該当する場合は、使用しないでください。

- ①プーリの外観に「傷」や「塗装剥がれ」がある。
- ②プーリにガタツキがある。
- ③プーリを時計回りに勢いよく回転させたときに、ゴリ音がありスムーズに回転しない。
- ④コンプレッサを箱に入った状態又は、箱から取り出した状態で落下させた。
- ⑤コンプレッサ新品を車両に組み付ける時にプーリに衝撃を加えた。

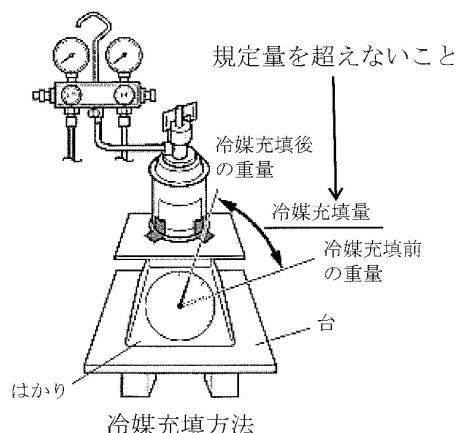
プーリに強い衝撃を
加えないこと



コンプレッサ

(2) エアコン冷媒ガス充填時

- ①サービスマニュアル記載のエアコン冷媒ガス交換方法を遵守し、エアコン冷媒ガスが車種毎の上下限内の規定量を満足するよう充填してください。
- ②全自动交換機器使用時においてもエアコン冷媒ガス充填量を中央値に設定し、充填してください。
- ③エアコン冷媒ガス充填後には、サービスマニュアルに従って、必ず冷房性能点検を実施し、温度と冷媒圧力に異常がないことを確認してください。

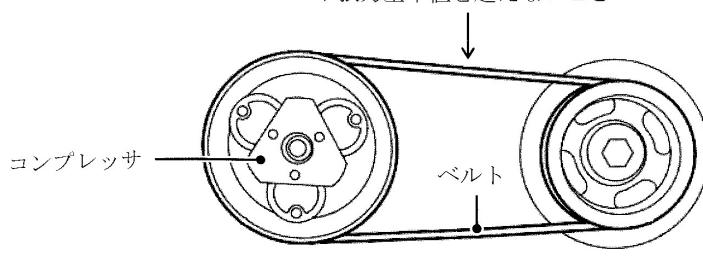


冷媒充填方法

(3) エアコンベルト交換及び調整時

サービスマニュアル記載の車種別ベルト張力基準値を遵守し、ベルトの張力を調整してください。

ベルト張力基準値を超えないこと



ベルト取付け状態

【内容】 見積り料に納得できない

・車名：トラック ・登録年：不明 ・走行距離：60万km

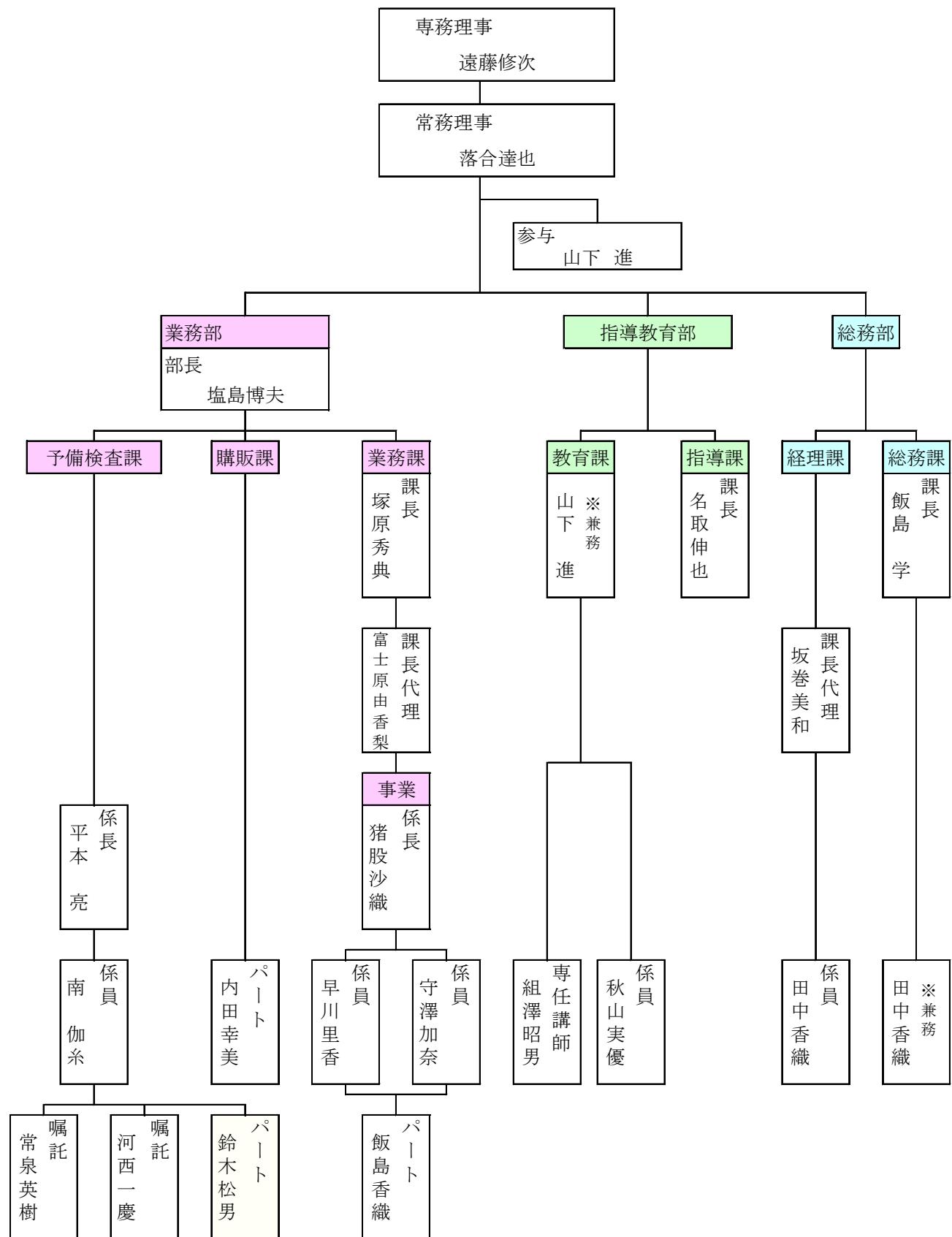
大阪で購入した商品車を関東まで乗って帰る道中、エンジン不調になるのが心配だったので、大阪のディーラーに点検入庫した。「整備作業をしなくても、診断料と見積り料がかかる」とは聞いていたが、数日して「エンジンの圧縮が低い気筒があるので、走行距離から考えて、350万円ほどかかるが、リビルトエンジンで載せ替えた方がよい」と連絡があった。あまりにも高額だったので、「修理せずに現状のまま車を引き上げたい」と回答したところ、見積金額の5%、17万5千円を請求され、「支払わなければ出庫できない」と言われた。見積り料がかかることは承知していたが、1~5万円程度だろうと考えていたので、「高すぎないか」と言ってしまった。ディーラーは、「費用がかかるることは入庫時に承諾していたのだから、今になって高いとはどういうことだ」と言って取り合わない。本社のお客様相談窓口に苦情を言ったが、「店舗と直接話をしてもらわないと、こちらでは対応できない」と言われたことも腹が立った。振興会からディーラーに注意してほしい。

【対応】

振興会の立ち位置を説明し、「金額は事業場が決めることなので、振興会は口出しできないが、対応に関することも含めて、先方の責任者に事実確認することはできる」と伝えた。「話し合いで少し安くしてもらったので、既に支払い済みだが、思っていたよりも高額なのでまだ納得できていない」と言われたので、承諾をいただきディーラーに事実確認した。工場長に、「相談者は、見積りが有料であることは聞かされていたが、金額については見積り金額の何%とか、具体的に幾らかなど、商売で一番大事な金額については説明されていないので、1~5万円程度だと予想していた。そういうことが無いように、料金説明は省略せずにする必要があるのではないか」伝えると、黙ってしまわれた。そこで、「相談者は納得しないまま支払いを済ませたと相談してきているので、責任者から電話して下さい」と依頼。その後、工場長から、「フロントの担当者から、相談者が『かかった分は払う』と最初に言っていたので、詳しい説明はしていなかったので、そのことも含めて相談者にお詫びし、納得いただいた。朝礼で全社員に事例としてこの話をして、今後このようなことが無いようにする」と報告があり、相談終了とした。

事務局組織図について

令和5年6月1日現在



令和5年度 CO・HC測定器定期校正の実施計画について

認証工場を対象とする標記定期校正を、通達に基づき下記により実施します。
また、該当支部の事業場(認証工場)には追ってご案内しますが、あらかじめご承知置き下さい。

支 部	実 施 日	実 施 場 所	時 間
大 月	9月 4日(月)	小林自動車整備工場	10:00～16:00
岳 麓	9月 20日(水)	岳麓自動車検査事業協同組合 富士山車検センター	10:00～16:00
岳 麓	9月 21日(木)	岳麓自動車検査事業協同組合 富士山車検センター	10:00～16:00
岳 麓	9月 25日(月)	岳麓自動車検査事業協同組合 富士山車検センター	10:00～16:00
南巨摩北	10月 4日(水)	午前 河西工業(有) 午後 (株)三和	午前 10:00～12:00 午後 13:00～16:00
甲 府 西	10月 23日(月)	西甲府自動車整備協業組合	9:30～16:00
甲 府 西	10月 24日(火)	西甲府自動車整備協業組合	9:30～16:00
甲 府 東	12月 4日(月)	振興会 実習場	9:00～16:00
南巨摩南	令和6年1月 15日(月)	各事業場 巡回	10:00～16:00
上野原	3月 4日(月)	各事業場 巡回	10:30～16:00
東 八	3月 13日(水)	振興会 実習場	9:00～16:00
東 八	3月 14日(木)	振興会 実習場	9:00～16:00
東 八	3月 15日(金)	振興会 実習場	9:00～16:00

独立行政法人自動車技術総合機構における 「OBD検査ポータル」のリリースについて

独立行政法人自動車技術総合機構より「OBD検査ポータル」がリリースされ、次のとおりプレスリリースが行われましたので、お知らせします。

プレスリリース



令和5年4月21日

OBD 検査システムをリリースしました！

自動車技術総合機構は、令和5年4月21日12:00(正午)に「OBD 検査システム」をリリースいたしました。また、OBD 検査システムの利用方法をまとめた「OBD 検査ポータル」とお問い合わせ窓口としての「OBD 検査センター」も同時開設しています。整備事業者の皆様方におかれましては、検査項目に OBD 検査が追加される令和6年10月に向けて、ご活用ください。

1. 「OBD 検査システム」のリリースについて

「OBD 検査システム」は、主に、整備事業者が OBD 検査対象車の対象装置に対して点検・整備や検査を行う際に用いるシステムです。当該システムを利用するためには、事前に、システム利用申請(事業場 ID 申請)をしていただき、事業場 ID 登録が済みましたら OBD 検査アプリを検査用スキャンツールへインストールし、OBD 検査の実運用(令和5年10月から開始予定の OBD 検査の円滑な導入のための習熟期間)に向けた準備をお願いします。

<リリースした OBD 検査システムの全体概要>

- ① 特定 DTC 照会アプリ…OBD 検査のための PC 用アプリ。利用者管理システムよりダウンロード可
- ② 利用者管理システム…アプリの利用者を登録・管理（事前のシステム利用申請が必要）
- ③ OBD 検査結果参照システム…アプリを用いて実施した OBD 検査の結果を閲覧

(上記①～③を総称して OBD 検査システムと呼称しています。)

2. 「OBD 検査ポータル」の開設について

OBD 検査、OBD 検査システムの概要や当該システムの利用・申請方法などをまとめたウェブサイトです。チャットボットでの問い合わせも可能です。

システム利用に必要な手続きの詳細については、当ポータルサイトに情報を載せておりますので、こちらをご確認ください。



OBD 検査
ポータル



URL: <https://www.obd.naltec.go.jp/>

山梨県立峡南高等技術専門校 オープンキャンパス

自動車整備科・電気システム科

令和6年度入校希望する方などを対象としたオープンキャンパスを開催します。

第2回 2023年6月17日(土)

【授業見学会】

実際に行う授業の見学ができます。

10:00～12:00まで (受付9:30～)



次の日程での開催も予定しています。

2023年7月29日(土) 10:00～
【峡・技・祭(学園祭)】

2023年9月8日(金) 13:30～15:00
【授業体験会】

【申込方法】・電話

・電子申請(当校ホームページよりお申し込みいただけます。)

※ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催の延期又は中止、内容の変更となる場合もあります。7月29日は学園祭の一環として実施します。

☆お問合せ先☆

山梨県立峡南高等技術専門校

〒400-0501

山梨県南巨摩郡富士川町青柳町3492

電話 0556-22-3171 FAX 0556-22-3172

E-mail kgisen-kn@pref.yamanashi.lg.jp



オープンキャンパス
参加申込用
QRコード
【やまなし くらしねっと】

※当校ホームページも是非ご覧ください。

峡南技専

検索